

# MATCH UP

---

スポーツ指導者の輪を広げるSNS



# 目的・背景・ターゲット



- **目的**

スポーツ指導者の業務を効率化し、指導者のコミュニティを作る

- **背景**

日本の若者のスポーツの場は部活動が主流

指導者間の交流（特に地域クラブと部活動）が少ない

指導者の仕事時間が長い

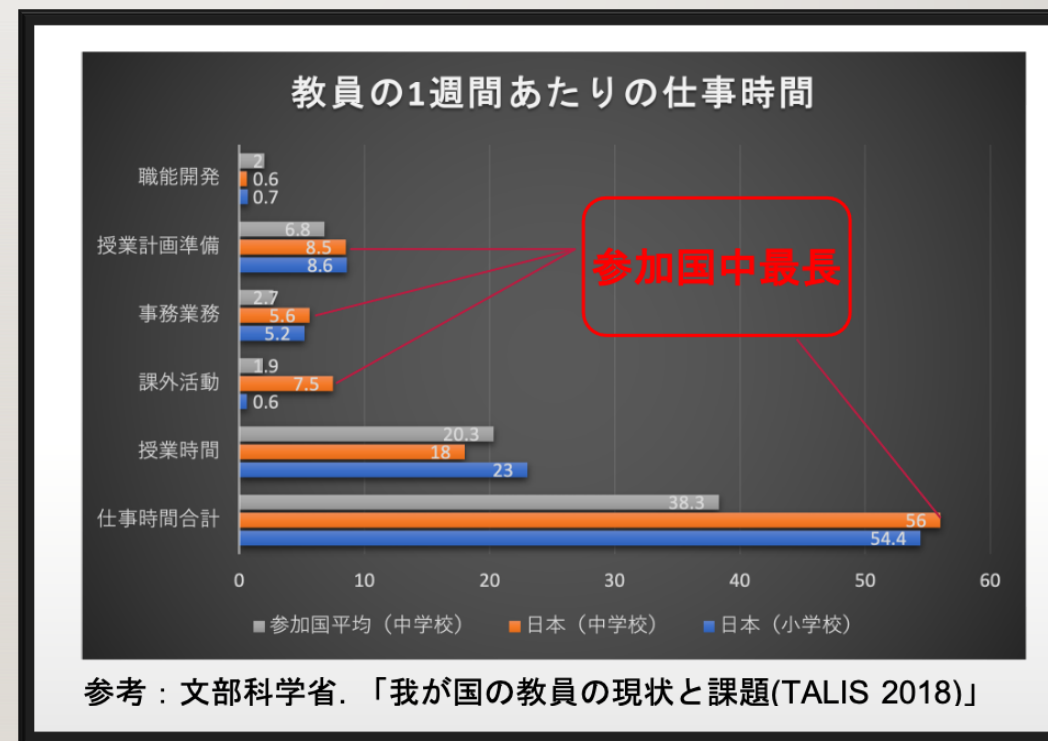
- **ターゲット**

部活動や地域クラブのスポーツ指導者

# スポーツ指導者の現状と課題

OECD加盟国等48カ国・地域が参加した教員に関する2018年の調査

- 日本の小中学校職員の仕事時間は参加国最長
- 日本の課外活動（スポーツ・文化活動）の仕事時間が特に長い
- 日本の小中学校職員の職能開発活動は最短





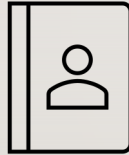
# システム概要



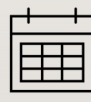




新規登録 ユーザー



Login



	検索
	友達追加
	スケジュール登録
	試合履歴登録
	チャット（非同期処理）

# デモ画面共有

---



- 検索
- 友達追加
- スケジュール登録
- 履歴登録
- チャット(非同期処理)

# このシステムの売り

---



- ユーザーの状況（カテゴリーや対戦募集中など）に合わせたデータの表示
- 友達追加によって、便利な機能が追加される  
（チャット機能・スケジュール登録・試合履歴登録）



# 技術改善点



## 改善すべきデザイン

シンプル過ぎるデザイン  
動きのないデザイン

## 拡張が必要な機能

ユーザーの登録地域  
ユーザーのカテゴリー  
チャット機能



## 今後の展望 デザイン

Jquery ・ Javascript の活用  
デザインアイデアを広げる

## 今後の展望 機能

都道府県 ・ Google map APIなどの活用  
カテゴリー拡張（バレー、テニス...）  
チャット通知機能

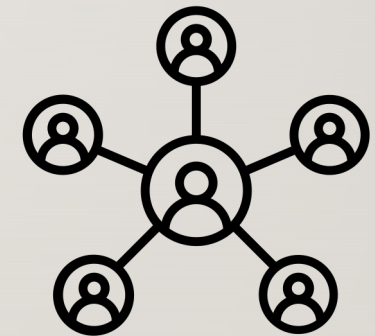
# 今後の展望

---

小学校数約 2 万校 + 中学校数約 1 万校 + 高校数約 5 千校 + クラブチーム数約 1 万 5 千チーム  
= **推定総計約 5 万**

カテゴリー（サッカー、野球、バスケ、バレーなど）約 6 カテゴリー × 総計 5 万  
= **指導者推定約 30 万人**

目標ユーザー登録数 指導者数 30 万の約 10% の登録  
= **3 万ユーザーの登録**





# 開発を通じての感想

---

- 当初の設計とのズレ
- 今後の伸ばすべき能力が明確になった

